

# 水土里ネット 滋賀News



豊かで美しい滋賀の農業農村を  
次世代へ！

令和6年度 田んぼ大好きふるさと農村子ども絵画  
コンクール受賞作品

知事賞

「いけ！！コンバイン！」



彦根市立城南小学校 いのうえ 井上 しゅん 駿 さん

滋賀県世代をつなぐ農村  
まるごと保全推進協議会長賞

「黄金にかがやくいね」



彦根市立城北小学校 おおはし 大橋 りゅうと 琉翔 さん

県教育長賞

「はじめての田植え～生き物たちと一緒に～」



草津市立笠縫小学校 まるやま 丸山 みゆ 心夢 さん

令和7年(2025年)1月  
滋賀県土地改良事業団体連合会

## 新年のご挨拶

滋賀県土地改良事業団体連合会(水土里ネット滋賀)

会長 家森 茂樹

新年、明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、謹んで御挨拶を申し上げます。

会員並びに関係の皆様方には、水土里ネット滋賀の運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、国の農業農村整備に係る令和7年度予算は概算決定と食料安全保障の強化や防災・減災、国土強靱化等を柱とした補正予算を合わせて6,500億円が確保されました。また、土地改良区の運営基盤の強化や農業水利施設の保全管理に関する支援も拡充されました。この増額確保や制度拡充は、予算編成作業において、宮崎・進藤両議員をはじめ国会議員の先生方のご尽力の賜物と深く感謝申し上げますところであります。



本会におきましては、予算が地域のニーズを十分に満たさない状況であるとの声を、会員の皆様から多くいただきましたので、宮崎、進藤両議員や県選出の先生方に現地視察をお願いしつつ、国や県へ補正予算も含め予算枠の拡大を強く訴えてきたところでございます。

今般、農政の憲法といわれる「食料・農業・農村基本法」が改正されました。その柱となる「食料安全保障の抜本的な強化」を実現するためには、その基盤となる農業水利施設の適切な保全管理や土地改良区の運営基盤の確保が一層重要となります。

特に本県においては、電力料金が高騰する状況下においても安定的な用水供給が可能となるよう対策を講じる必要がありますし、短期間で集中的な更新工事が必要となる専用回線等の廃止への対応も急務となっております。

こうした課題に対応していくためには、本県の農業農村整備事業予算はまだまだ伸ばさなければなりませんし、施策の充実も求めていく必要があります。

本会としましては、引き続き、国や県に地域の実情をしっかりと届け、国会議員や県会議員の皆様と、思いを一つにしていきたいと考えております。

そして、その思いを予算として実現するためには、我々土地改良の思いを受け止めてもらえる代表者を国政に送り出すことが大変重要ですので、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げますとともに、本会に対して今まで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年1月

# 新年のご挨拶

滋賀県知事 三日月 大造

あけましておめでとうございます。

新年を迎え、滋賀県土地改良事業団体連合会会員ならびに関係の皆様へ健やかな毎日が訪れますよう、心よりお祈り申し上げます。また、日頃から県行政とりわけ農業農村整備事業の推進に、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

去年は、「ともにいきる」をテーマに、子ども施策やひとづくり、琵琶湖をはじめとした自然とともにある社会経済づくりなど、いのち輝く未来・社会をつくるための「挑戦」の一年でした。一方で、令和6年能登半島地震をはじめ、全国各地での自然災害に加え、県内でも米原市伊吹での土砂災害など、大規模災害が頻発した年でもあり、災害から「まず、生き残る」ために何が必要かを考えさせられました。

そうした中、本年は阪神淡路大震災から30年、そして戦後80年という節目の年です。一人ひとり、一つひとつのいのちを守り、安心と安全を守るため全力で取り組んでまいります。

そして、本年はいよいよ「大阪・関西万博」、本県での「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」と大規模なイベントの開催を迎えます。「大阪・関西万博」では、古来より営まれてきた琵琶湖と人が共生する暮らしの価値や魅力を世界へ発信し、「国スポ・障スポ」では、選手の皆様はもちろん、応援する人、支える人、すべての人が主役として輝ける、滋賀らしい大会を皆様とともにつくっていきたいと考えています。これらを契機に生まれた有形無形の価値やつながりを滋賀のレガシーとして次世代に引き継ぎ、ともにいきる「健康しが」を具現化してまいります。

農村振興の分野においては、「食料・農業・農村基本法」が改正され、農業生産基盤の保全が位置付けられるなど、土地改良区の役割が増々重要になっております。県では、「滋賀県農業・水産業基本計画」の次期計画の策定に向けた議論・検討を進めており、世界農業遺産に認定された琵琶湖と共生する本県農業・水産業を次世代へ継承するため、皆様からの御意見も取り入れながら、様々な課題に対応した次世代の施策の礎となるよう取りまとめてまいりますので、引き続きお力添えをお願いいたします。

今年は、十干十二支では乙巳(きのと・み)。「乙」は困難があっても紆余曲折しながら進む、「巳」は蛇で再生と変化を意味します。滋賀が注目される一年、変革と発展の機会と捉え、未来につなげる行動をさらに進めたいと思います。一緒に頑張りましょう！



## 新年のご挨拶

全国水土里ネット会長会議顧問

参議院議員 進藤 金日子

滋賀県土地改良事業団体連合会の皆様には、平素よりお世話になっております。

昨年は元日に能登半島地震、8月に宮崎県沖地震が発生し、南海トラフ地震の発生可能性が高まり、巨大地震注意臨時情報が発表されました。改めて地震大国日本を感じ、国土の防災・減災、国土強靱化を進めていく必要性を痛感した1年となりました。

昨年6月には食料・農業・農村基本法が改正され、初動の5年間を「農業構造転換集中対策期間」として農業政策の再構築を図ることとしており、本年は初動一年目の重要な年となります。

また、私は一昨年の12月14日から約11ヶ月間、財務大臣政務官を務め、国の財政について日常的に接する機会を得ました。国家財政の観点からも我が国の将来像を考えていく必要があります。

さて、現在の防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策は、計画期間が令和3～7年度、事業規模は概ね15兆円程度となっています。現在、次期対策の国土強靱化実施中期計画の検討が進められていますが、この計画に土地改良について「農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策」や「防災重点農業用ため池の防災・減災対策」等を位置付け、事業規模も現対策以上の規模を確保する必要があります。

次に農政については、本年3月までに食料・農業・農村基本計画が策定されます。政府の方針は、「輸入依存度の高い麦・大豆の増産、水田政策を見直す取組、輸出の抜本拡大を図る取組等について効果的な政策を基本計画に盛り込む」(令和6年8月27日、「食料安定供給・農林水産業基盤強化本部」)ことであり、今後、具体的な検討が進められます。

食料安全保障の確保のためには、食料自給力の強化が不可欠で、①土地改良対策、②担い手対策、③試験・研究、普及・生産対策をパッケージで実施することが必要です。このうち、土地改良については、令和6年度補正予算の2,037億円と令和7年度当初予算政府原案の4,464億円を加え、6,500億円の予算を確保しました。この予算を活用して対策を進めていく必要があります。

最後に我が国財政を見てみます。令和6年度末の公債残高は、特例公債(いわゆる赤字国債)残高が803兆円、建設公債残高が298兆円で1,105兆円となる見込みです。この15年間に公債残高はほぼ倍増し、赤字国債は2.26倍、建設公債は1.25倍となっています。建設国債は社会資本ストックを後世に残すことから、後世に負担を求めることが可能ですが、赤字国債の負担を求めることは困難です。デフレから完全脱却して経済成長を促し、将来にわたり税収を増やして財政の健全化を図り、後世の負担を軽減し、政策選択の自由度を確保することが重要です。

農政や国土強靱化、我が国経済の転換の節目である令和7年のはじめにあたり、決意新たに農業農村の振興、国家の発展に向けまい進していきたいと考えています。同志の宮崎雅夫議員共々皆様からのご指導とご鞭撻を心からお願い申し上げますとともに、滋賀県土地改良事業団体連合会の一層のご発展とご繁栄をお祈りいたします。



# 新年のご挨拶

全国水土里ネット会長会議顧問

参議院議員 宮崎 雅夫

滋賀県土地改良事業団体連合会ならびに会員各位、関係の皆様方におかれましては、日頃より地域の重要な資源である水と土を守り、地域農業の発展や農山村の活性化に向け、土地改良事業の円滑な推進や施設の適切な管理にご尽力いただいておりますことに心から敬意を表しますとともに、私、宮崎雅夫の国政活動に多大なるご支援とご指導を賜り衷心より感謝申し上げます。

また、昨年も能登半島地震をはじめ、全国各地で甚大な災害が発生しました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常生活を取り戻して頂けるよう、復旧・復興に最大限の努力をしております。

さて、昨年は、社会情勢の不安定化等に起因し、食料や資材価格等が高騰するとともに、全国的に食料供給に対する懸念も広がった1年でした。食料は、生命維持に不可欠なものであり、どのような事態が生じたとしても安定的に確保することが国の責務であります。このような状況に対応するため、四半世紀ぶりに「食料・農業・農村基本法」を大幅に改正しました。

私も皆様方から多くのご支援をいただきながら、現場でお聞きした皆様のお声やご要望等に対し、それぞれの状況に即して、国政の場から全力で対応してまいりました。土地改良関係の令和6年度補正予算では、昨年度の補正予算から260億円増の2,037億円を確保できました。加えて、12月に閣議決定した令和7年度当初予算案では、前年度を上回る4,464億円が計上され、補正予算と合わせて総額6,500億円を確保することができました。皆様方のご尽力に感謝申し上げますとともに、次期通常国会において、早期成立に向け努力してまいります。

また、改正基本法に沿って、土地改良法を始めとする関係法令等の新設・改正を行うこととしています。特に、本年は改正基本法を実効あるものとしていく「農業構造転換集中対策期間」5ヶ年がスタートする年であり、より良い施策展開のためには、現地課題等を十分に把握し、それに対応したものとなるよう全力で対応してまいります。

本年は私にとって節目の年となりますが、引き続き「食・土地改良・農山漁村は未来への礎」を基本理念として、皆様のお声を国政に届け、必要な予算の確保と現場の実情に即した制度の充実に向け、誠心誠意努力してまいります決意ですので、引き続きのご指導とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、滋賀県土地改良事業団体連合会ならびに会員各位、関係の皆様方の益々のご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。



## 国や県に地域の実情・ニーズを強く訴えました

### 1 「地域ニーズを踏まえた予算確保と防災体制の強化を」(滋賀県)

8月8日(木)、三日月知事をはじめとした関係部局の幹部や有村県議会議長に対し、令和7年度の農業農村整備事業に係る当初予算の確保や自然災害による土地改良施設の二次被害の抑制対策などを要望



三日月知事へ要望



江島副知事へ要望

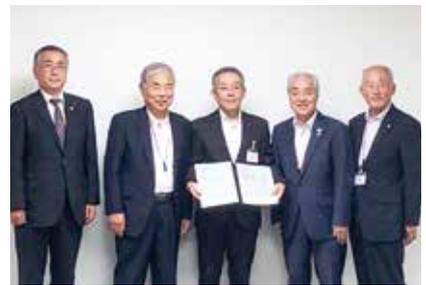


有村県議会議長へ要望

### 2 「農事用電力の負担軽減を」(関西電力株)

9月5日(木)、関西電力ソリューション本部の福澤義隆統括部長に対し、本年度の主な土地改良区の農事用電力料金は、燃料費高騰前の2021年度比で125%を超えることが予想され、これ以上の増額には耐えがたいため、農事用電力の負担を軽減するよう要請

要請書を受け取る 福澤 義隆 統括部長(左から3人目) （写真）

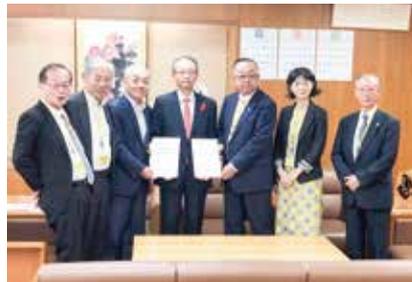


### 3 「地域の声に応える農業農村整備事業予算の拡大を」(財務省、農林水産省)

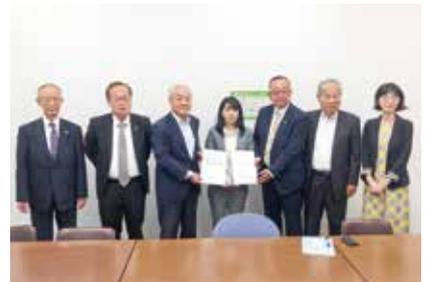
10月17日(木)、舞立昇治農林水産大臣政務官、農林水産省 渡邊毅事務次官、前島明成農村振興局長、財務省 大沢暁子主計局主査、関係国会議員などに、厳しい農業情勢に立ち向かい、食料安全保障を確保するため農業農村整備事業関係予算の令和7年度当初予算枠の拡大等について要望



舞立農林水産大臣政務官へ説明



渡邊農林水産事務次官へ要望



大沢財務省主計局主査へ要望

### 4 「資材高騰等を踏まえた農業農村整備関係予算の拡大を」(滋賀県)

12月4日(水)、江島副知事はじめ関係部局の幹部や目片県議会副議長に対し、資材高騰等を踏まえた令和7年度当初予算枠の拡大及び令和6年度補正予算の確保、並びにN T T専用回線廃止に対する財政的、技術的支援等について要望



江島副知事へ要望



岡田総務部長へ要望



目片県議会副議長へ要望

## 国会議員・県議会議員へ 課題等、地域の声を届けました。

### ◆6月8日(土)・東近江地区国営事業推進協議会・日野川流域土地改良区

進藤参議院議員(全国水土里ネット会長会議顧問)、うへの衆議院議員、小寺衆議院議員(水土里ネット滋賀顧問)  
加藤県議会議員、周防県議会議員



東近江地区・近江東部地区現地視察・意見交換



日野川流域農業・農村フォーラム2024

### ◆6月22日(土)・草津用水土地改良区・せせらぎの郷須原魚のゆりかご水田協議会

宮崎参議院議員(全国水土里ネット会長会議顧問)、武村農林水産副大臣、小寺衆議院議員(水土里ネット滋賀顧問)  
白井県議会議員、井狩県議会議員



須原生き物観察会



葉山ポンプ場現地視察



草津用水湖辺地区意見交換

### ◆10月5日(土)・高島地域(青井川地区、鴨川地区)・南部地域(六地藏地区)

宮崎参議院議員(全国水土里ネット会長会議顧問)、小寺衆議院議員(水土里ネット滋賀顧問)  
武村農林水産副大臣、清水県議会議員、海東県議会議員、奥村県議会議員、田中県議会議員



青井川地区・上安曇地区現地視察



高島地域意見交換会



南部地域意見交換会

### ◆12月14日(土)・東近江地域干拓協議会

宮崎参議院議員(全国水土里ネット会長会議顧問)、小寺衆議院議員(水土里ネット滋賀顧問)  
うへの衆議院議員、加藤県議会議員



東部・西部承水溝 現地視察



東近江地域干拓協議会 意見交換会

## おうみ水土里ネット女性の会 NEWS

### ■全国水土里ネット女性の会 研修会



11月6日(水)、全国水土里ネット女性の会研修会が東京で開催され、滋賀から2名が参加しました。

「落語で聞く男女共同参画」と題し、女性落語家・桂右團治氏の「鮑のし」を聴きました。当時の庶民の生き生きとしたやり取りから、男女が平等で平和であったことが感じられました。また、氏の講演からは、女性落語家としての苦勞を、笑い話に変えて伝える人柄が伝わってきました。

そのほかグループワークや意見交換会では、他府県の男女共同参画の取り組みについて情報収集を行うことができました。

### ■近畿水土里ネット女性リーダー意見交換会

11月15日(金)、「近畿水土里ネット女性リーダー研修会」が兵庫県で開催され、滋賀から女性理事・職員合わせて7名が参加しました。

基調講演では、京都大学の武山教授が「土地改良区はいかに地域社会を支えているか」について熱弁され、参加者は土地改良区の重要性について、改めて心に刻むことができました。

パネルディスカッションでは、本会の青田理事がパネリストとして、「農村社会や組織における女性リーダーの現状と将来像」について語られ、世界農業遺産に認定された琵琶湖システムなど滋賀の多様な取組みを近畿の皆さんに知ってもらうことができました。



### ■おうみ水土里ネット女性の会 情報交換会



11月27日(水)、おうみ水土里ネット女性の会情報交換会が開催され、24名の会員が参加しました。

『他の土地改良区に聞きたい「これどうしてる?」』をテーマに、「賦課金」「3条資格」について疑問点を事前に集めたところ、基本的なことから細かなことまで、多くの疑問点が集まってきました。

それらをもとに、情報交換会ではどのグループも活発な話し合いが行われ、大変にぎやかに和気あいあいと教えあい・学びあいをすることができました。

参加した会員からは「とても勉強になった。」「次回もぜひ参加したい。」との声が多く寄せられ、女性の会の目的にふさわしい活動となりました。

恒例活動のひとつとして今後も行っていききたいと思います。



## トピックス

### 全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞されました

10月22日(火)～ふさの国から飛び立て水土里の恵み 力強く未来に繋ごう水土里の礎～をテーマにした「第46回全国土地改良大会千葉大会」が開催されました。

「大会式典」では、長年にわたり土地改良事業の推進にご尽力された方々の功績を讃えて表彰式が行われ、当会副会長の野田藤雄氏が全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。



全国土地改良事業団体連合会会長表彰・・・野田 藤雄氏  
(湖北土地改良区 理事長)  
(滋賀県土地改良事業団体連合会 副会長)

### 新人の一言

業務課 基盤管理推進室

技師 <sup>おくだ</sup> 奥田 <sup>だいち</sup> 大智

#### ◆本会に就職したきっかけ

農業農村に関わる仕事に就きたいと考える中で、本会は幅広い業務に携わることができるために選びました。

#### ◆現在の担当職務

測量、積算、設計の担当をしております。また、水土里ネットNEWSや、水土里ネットカレンダー等の作成も担当しております。

#### ◆今後の抱負

まずは、農業農村整備に関する基本的な知識を積極的に吸収して、業務効率を上げたいと考えています。また、それを実現するために、研修で学んだことを実践で活かしていくとともに、皆様から信頼をいただけるよう資格取得を目指します。そして、幅広い知識を有するゼネラリストになることを目指したいです。



### 令和6年度資格取得者

#### ■田附賢一主任、采野大樹技師が「農業用ため池管理保全技士」の資格を取得しました。

農業用ため池の管理及び保全に係る技術を活用し、農業農村整備分野の調査、計画、設計、施工管理、維持管理等の技術的業務を行うための資格です。

#### ■西川海太主事が「会計指導員」の資格を取得しました。

土地改良区等に複式簿記会計に関する巡回指導、財務管理に対する相談業務、指導監査等を行うための資格です。



### ～龍ヶ池揚水機場が世界かんがい施設遺産に認定されました～



龍ヶ池揚水組合  
組合長 村岸 善一さん

令和6年9月に豊郷町にある龍ヶ池揚水機場が滋賀県内で初となる世界かんがい施設遺産に認定されました。

先人たちの努力、苦勞、思いや登録された経緯等をお聞きするために、龍ヶ池揚水組合の組合長である村岸善一さんにお話を伺いました。



村岸さん(左)、皆川滋賀県立大学准教授(右) (当会理事)

#### 龍ヶ池揚水機場とは？

豊郷町石畑区の東に位置し、田畑が広がる地域の中にあります。古来、たびたびの干ばつによる苦勞が絶えなかった地域で、農業用水を安定的に確保するため、龍ヶ池揚水機場の建設を計画されました。延べ10,000人もの人員を動員して掘り進め、約1カ月で豊富な地下水を確認、当時としては国内初のイギリス製のコンケロール式離心動ポンプ(蒸気ポンプ)を備え付け、水路の整備等を終えて、大正2年に竣工しました。



えれば良いという認識で、龍ヶ池揚水機場を大切に扱ってきただけなので、ただただ驚いています。」

#### 今後どのようにして後世に引き継いでいきたいと考えていますか？

村岸さん「現在は、9名ほどで維持管理をしているが、少人数のため管理は困難が予想されます。集落の住民にも協力を仰ぎ、集落全体で維持管理していく方向へ進むべきだと考えています。また、龍ヶ池揚水機場を守るというよりは、龍ヶ池の水を使うことが先人に敬意をあらわすことと考えています。龍ヶ池を守ることで水を守るという思いを次の世代にも引き継いでいきたいと考えています。」

#### 世界かんがい施設遺産に認定されたときのお気持ちは？

村岸さん「まさか、身近な施設が認定されるとは思いませんでした。私たち石畑区の間人は水を使

#### 今後の展望は？

村岸さん「現在の龍ヶ池のポンプは故障しているので、まずはそれを直したいです。田畑への水を供給し、昔のように龍ヶ池揚水機場の周りに人があつまるような行事を開催したいです。また、龍ヶ池の水を使った龍ヶ池米等のPRもしていきたいです。」



龍ヶ池揚水機場(豊郷町)

施設概要	
竣工年度	1913(大正2)年
灌漑区域	約31.7ha(建設当時)
井戸	深さ:約11m 地表面:長さ16.3m 幅16.3m 常水面:長さ 4.5m 幅 4.5m
揚水機	名称:コンケロール式離心動ポンプ(蒸気ポンプ)



# 水 土 里 ネット 滋 賀 に お 任 せ ぐ だ さ い

## 工事(災害含む)発注のための 設計・積算、施工管理などの業務について

令和4年4月1日に施行された改正土地改良法において、土地改良事業団体連合会が行うことのできる事業に「会員からの委託を受けて行う土地改良事業の工事」が追加されました。

本会では、令和5年1月15日に「発注者支援機関」の認定を受けるとともに、会員である市町、土地改良区等が発注する、防災、減災対策や農業基盤の整備等にかかる土地改良事業の工事(工事施工のために必要な調査・計画・設計・積算、施工管理等)の支援に取り組んでいます。積極的な活用をお願いします。



「発注者支援機関」の認定証



L字型擁壁工設置確認状況

## 農業集落排水事業に関する受託業務について

令和6年度現在、滋賀県下の8市3町において、151地区の農業集落排水施設が稼働しています。しかし、その多くは供用開始後20年以上が経過していることから、老朽化が進行し、近年、更新需要が増加しています。

また、農業集落排水施設の維持管理費の内、約8割が污泥処理費と電気使用料が占めており、施設の更新対策時に低減に向けた対策を行うことが必要となります。

本会では以下の業務等を受託し、更新対策等の事業の円滑な実施に向け支援していますのでお気軽にご相談ください。

### 1.維持管理適正化計画の策定

- 令和4年度 1市1地区
- 令和5年度 2市2地区
- 令和6年度 2市4地区

令和3年度創設の農村整備事業の採択条件となっている維持管理適正化計画の策定を支援しています。



污泥堆積厚測定状況

### 2.事業計画書の作成支援

- 令和6年度 1市1地区

農村整備事業等を活用した施設の機能強化工事に向けて事業計画書の作成の支援をしています。

### 3.機能強化工事の実施設計

- 令和5年度 1町1地区
- 令和6年度 2町2地区

施設の機能強化工事に係る実施設計及び積算支援をしています。



実施設計業務施設調査

令和6年度 田んぼ大好きふるさと農村子ども絵画コンクール入賞作品



## 水土里ネット滋賀

(滋賀県土地改良事業団体連合会)

〒521-1224 滋賀県東近江市林町601番地

- 代表TEL 0748-42-4806
- FAX 0748-42-5574
- ホームページ <https://www.midorinet-shiga.com>

農村まると保全

サポートセンター 0749-59-3636

(長浜事務所) [support-center@midorinet-shiga.com](mailto:support-center@midorinet-shiga.com)

滋賀県土地改良事業団体連合会

ホームページ

